

伊勢崎市立第三中学校
第1学年通信
令和2年4月22日(水)
休校期間臨時号No.2

キラリ



「休校中の過ごし方」 ～ピンチをチャンスに変える！～ ”中一ギャップを乗り越えよう！【学習編・その2】”

1年生の皆さん、課題の方は進んでいるでしょうか？ シリーズ「休校中の過ごし方」では、ピンチをチャンスに変えるような発想で、休校中の過ごし方を考えていきます。今回は「**中一ギャップを乗り越えよう！【学習編・その2】**」です。

小学生の時に、テストで80点や90点をとっていた生徒が、中学生になったとたんに、**小学生の時のような点数が取れなくなってしまうことがよくあります**。当然、学習内容が難しくなることもあるのですが、原因はそれだけではありません。

ここで、先生と生徒の会話を聞いてください。

先生；『 $\square \times 5 + 50 = 300$ 』が成り立つとき、 \square に入る数字を求めなさい。

生徒； $\square = (300 - 50) \div 5$ で、 \square は50になります。

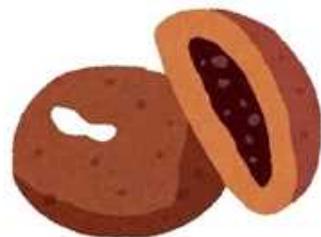
先生；正解です。では次の問題です。『太郎君は鉛筆を5本と200円の筆箱を1つ買いました。支払額は全部で450円になりました。鉛筆の値段はいくらだったでしょう。』

生徒；・・・？



小学生の問題ですが、中学校ではこのような場面つまずく生徒が多いのです。正解は『 $\square \times 5 + 200 = 450$ 』という式をたてて、 \square を求めればよいのですね。この生徒は、**計算はできるのですが、式が立てられなかった**のです。

「学問」を「おまんじゅう」に例えた時に、「おまんじゅう」の皮の部分だけ食べて「おまんじゅう」のことが分かったつもりになっている人は、意外に多いのです。**公式を覚えたり、計算が出来たりすることは大切ですが、それだけが勉強だと思っていると、中学校ではつまずいてしまいます**。中学生になるにあたり、「勉強の仕方」に対する「意識改革」が必要になります。もう少し簡単に言うと、「おまんじゅう」の『あんこ』の部分までしっかり味わうことが大切、ということです。



「具体的に、どのようにすればよいのですか？」という声が聞こえてきそうです。

休業期間中の皆さんに挑戦して欲しいことは、『**学習したことを、友達や親御さんに説明できるか？**』を自分の中でイメージしてみる。』ということです。「説明できる！」と思ったら、十分理解しているといえます。「うまく説明できない部分がある・・・」としたら、その部分が理解できていません。その部分が説明できるように「勉強」しましょう。



《「勉強」に対する「意識改革」のポイント》

- (1)「答えがあってればいいでしょ。」という考え方はやめる。**なぜそうなるのか説明できて本当に理解している**ことになる。
- (2)「間違えた。」「うまく説明できない。」ところを放置しない。「**分からないところを、分かるようにする作業が勉強**」です。

※このことは、中学では授業の中で何度も先生から話があると思いますが、現役中学生でもなかなかできません。けれども、着実に力を伸ばしている生徒は、間違いなくこの方法を実践しています。

「もう勉強することがありません。」といている生徒の皆さん。**小学校で学習した内容を、この方法で再点検**してみてください。自分がいかに「分かっているつもり」であったかに気づかされるはず。そして、「**分かっていない自分**」に気づけたとしたら、それは、**成長のための第一歩を踏み出せた**ということです。

休校期間中を、小学生の意識のまま過ごすのか、中学生としての意識改革に取り組むのかは、「**中一ギャップ**」を乗り越えるためにも重要なポイントになると思います。



連絡です。

- 「自主勉強ノート」についてですが、教科ごとに別々にしても、一冊にまとめてもどちらでもかまいません。
- 「健康観察記録表」は「生活の記録に貼る。」と記載がありましたが、1年生については「生活の記録」を配付していません。よって、貼らずに提出してもらってかまいません。
- 「学校連絡メール」は中学校からの連絡に切りかえております。小学校に依頼して連絡することは行っておりませんのでご注意ください。
- 部屋に閉じこもったままでの、運動不足やストレスの蓄積、生活習慣の乱れ等が心配されます。「3密」を避ける工夫をしつつ、適度な運動なども取り入れてください。
- 休校期間中の「学年通信/休校期間臨時号」の発行（ホームページ上）は、毎週1回程度を予定しています。繰り返しになりますが、「学校連絡メールでの連絡」が最新の情報であり、公式なものになりますので、ご確認をお願いします。



伊勢崎市立第三中学校
第1学年通信
令和2年4月22日(水)
休校期間臨時号No.2

キラリ



「休校中の過ごし方」 ～ピンチをチャンスに変える！～ ”中一ギャップを乗り越えよう！【学習編・その2】”

1年生の皆さん、課題の方は進んでいるでしょうか？ シリーズ「休校中の過ごし方」では、ピンチをチャンスに変えるような発想で、休校中の過ごし方を考えていきます。今回は「**中一ギャップを乗り越えよう！【学習編・その2】**」です。

小学生の時に、テストで80点や90点をとっていた生徒が、中学生になったとたんに、**小学生の時のような点数が取れなくなってしまうことがよくあります**。当然、学習内容が難しくなることもあるのですが、原因はそれだけではありません。

ここで、先生と生徒の会話を聞いてください。

先生：『 $\square \times 5 + 50 = 300$ 』が成り立つとき、 \square に入る数字を求めなさい。

生徒： $\square = (300 - 50) \div 5$ で、 \square は50になります。

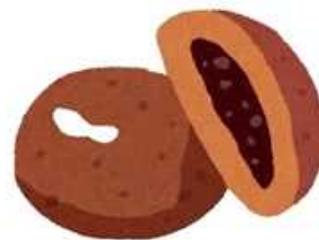
先生：正解です。では次の問題です。『太郎君は鉛筆を5本と200円の筆箱を1つ買いました。支払額は全部で450円になりました。鉛筆の値段はいくらだったでしょう。』

生徒：・・・？



小学生の問題ですが、中学校ではこのような場面つまづく生徒が多いのです。正解は『 $\square \times 5 + 200 = 450$ 』という式をたてて、 \square を求めればよいのですね。この生徒は、**計算はできるのですが、式が立てられなかった**のです。

「学問」を「おまんじゅう」に例えた時に、「おまんじゅう」の皮の部分だけ食べて「おまんじゅう」のことが分かったつもりになっている人は、意外に多いのです。**公式を覚えたり、計算が出来たりすることは大切ですが、それだけが勉強だと思っていると、中学校ではつまづいてしまいます**。中学生になるにあたり、「勉強の仕方」に対する「意識改革」が必要になります。もう少し簡単に言うと、「おまんじゅう」の『あんこ』の部分までしっかり味わうことが大切、ということです。



「具体的に、どのようにすればよいのですか？」という声が聞こえてきそうです。休業期間中の皆さんに挑戦して欲しいことは、『**学習したことを、友達や親御さんに説明できるか？**』を自分の中でイメージしてみる。』ということです。「説明できる！」と思ったら、十分理解しているといえます。「うまく説明できない部分がある・・・」としたら、その部分が理解できていません。その部分が説明できるように「勉強」しましょう。



《「勉強」に対する「意識改革」のポイント》

Puntos para cambiar la conciencia sobre los estudios

- (1) Dejar de pensar "Espero que las respuestas sean correctas". **Realmente si pueden explicar por qué sucede y realmente lo entienden.**
- (2) "Cometí un error", "No puedo explicarlo bien". **"El estudio es la tarea de hacer que las personas entiendan lo que no entienden".**

※ En la escuela secundaria, varias veces le hablaràn sobre esto en la escuela, pero incluso los estudiantes activos de secundaria no pueden hacerlo. Pero los estudiantes en constante desarrollo definitivamente estàn haciendo esto.

「もう勉強することがありません。」といている生徒の皆さん。**小学校で学習した内容を、この方法で再点検**してみてください。自分がいかに「分かっているつもり」であったかに気づかされるはず。そして、「**分かっていない自分**」に気づけたとしたら、それは、**成長のための第一歩を踏み出せた**ということです。

休校期間中を、小学生の意識のまま過ごすのか、中学生としての意識改革に取り組むのかは、「中一ギャップ」を乗り越えるためにも重要なポイントになると思います。



Avisos

連絡です。

- Sobre el cuaderno de auto estudios, podraser separado para cada tema o combinado en un libro.
- La "Tabla de registro de observaciòn de salud" establece que se "adjuntarà al registro de vida". Sin embargo, en "el registro de vida" no se distribuye a los alumnos de 1er grado. Por lo tanto, puede enviarlo sin pegarlo.
- Hemos cambiado a "mail de consolidaciòn escolar" de la escuela secundaria. Tengan en cuenta que no contactamos a las escuelas primarias para comunicarnos.
- Es posible que le procupe la falta de ejercicio, la acumulaciòn de estrès, el trastorno del estilo de vida, etc..., mientras permanece en casa. Intentar no realizar actividades estresantes al mismo tiempo al incorporar ejercicio moderado.
- Durante el periodo del cierre de la escuela, emitiremos el "problema temporal de comunicaciòn de la escuela de posgrado / periodo temporal de la escuela temporal" (en la pagina de internet de la escuela) aproximadamente una vez por semana. Aunque es un poco dificultoso, consulte la "Comunicaciòn por mail de contacto de la escuela", ya que es la informaciòn màs reciente y oficial.

